「漢字の博士検定試験」練習問題

3級

名前

和歌山県教育委員会

次の［　］の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

① ［琴］の演奏を聴く
② ［雨傘］をさす
③ ［臭気］が漂う
④ ［海峡］を渡る
⑤ ［慈悲］の心で接する
⑥ ［報酬］を得る
⑦ ［唇］をかみしめる
⑧ ［謙虚］な姿勢
⑨ ［丈夫］な体
⑩ ［欺］まんに満ちた言葉
⑪ ［イッカツ］して申し込む
⑫ ［ダンガイ］裁判をおこす
⑬ ［シボウ］の多い食事
⑭ 大根の［ニモノ］をつくる
⑮ ねじが［コワ］れる
⑯ ［キモ］を冷やす
⑰ 全力［シッソウ］する
⑱ ［コンセキ］を残す
⑲ 食費を［ケンヤク］する
⑳ ［カ］け足で行く

							な	な	まん	して				れる		する		する	け足

「漢字の博士検定試験」練習問題

3級

名前

和歌山県教育委員会

次の［　］の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

① ［弾劾］裁判をおこす
② ［概数］を求める
③ ［臼歯］が痛む
④ ［連載］小説を読む
⑤ ［汁物］を飲む
⑥ ［蛇］を飼う
⑦ 残り［僅］かだ
⑧ 健康を［阻害］する
⑨ ［喫煙］室を設ける
⑩ 壁を［殴］る
⑪ 敗北を［サト］る
⑫ ［クジラ］を見に海に出る
⑬ きちんと言い［フク］める
⑭ 物事が［エンカツ］に運ぶ
⑮ ［キュウカク］が鋭い
⑯ 影響を［オヨボ］す
⑰ 一年生［オヨ］び二年生
⑱ ［ジャ］の目の傘
⑲ ［カンデンチ］の交換
⑳ ［ギオン］語を使う

						かだ	する	室	る	る		める	に		ぼす	び	の目		語

「漢字の博士検定試験」　練習問題

３級

名前

和歌山県教育委員会

次の「　」の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

①「基礎」練習をする
②「閉塞」的な空気
③相手を「欺」く
④「崖」の下
⑤「湿度」が高い
⑥「覚悟」を決める
⑦お寺への「参詣」
⑧「花嫁」衣装
⑨害虫を「駆除」する
⑩「顎」が外れる
⑪一人「ジ」めする
⑫「ジョウブ」な体を持つ
⑬「クチビル」をかむ
⑭首が「シ」まる
⑮次の「コウモク」に注意
⑯「コッ」けいなピエロ
⑰名誉「キソン」だ
⑱犬を「クサリ」につなぐ
⑲「ショウガイ」にわたる研究
⑳「カジュウ」百パーセント

	的な	く					衣装	する		め	な		まる		けいな				

「漢字の博士検定試験」　練習問題

３級

名前

和歌山県教育委員会

次の「　」の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

①「煮」え湯を飲ませる
②被害が「及」ぶ
③「悔」いを残す
④「索引」で調べる
⑤「惜別」の情
⑥部屋の「四隅」をはく
⑦エンピツの「芯」
⑧おもちゃが「壊」れる
⑨「暁」の空を見る
⑩「狙」いを定める
⑪ピアノの「ケンバン」
⑫「ゲンガッキ」を奏でる
⑬「チカク」変動を起こす
⑭かぎを「カ」ける
⑮「セトウチ」の海
⑯「シンセキ」の人
⑰「ムジンゾウ」な資源
⑱「ハナムコ」を迎える
⑲校医の「シンダン」
⑳「ダンガイ」絶壁だ

え湯	ぶ	い					れる		い				ける			な			

「漢字の博士検定試験」練習問題

３級

次の「　」の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

①「繭」から糸を作る
②地球の「地殻」変動
③「概略」を説明する
④「掘削」作業が続く
⑤「賢明」な判断だ
⑥空気に「酔」いしれる
⑦「鉄柵」をこえる
⑧「継続」的な指導が必要だ
⑨石油を「発掘」する
⑩「巧妙」な手口
⑪幸運を「イノ」る
⑫連歌派生の「ハイカイ」
⑬子どもを「シカ」る
⑭中国の大河、「チョウコウ」
⑮「シンセン」な野菜
⑯「センスイ」艦に乗る
⑰「キョジツ」入り交じる
⑱報道「ジン」のインタビュー
⑲君と「ケッコン」する
⑳週刊誌を「コウドク」する

①		
②		
③		
④		
⑤		な
⑥		いしれる
⑦		
⑧		的な
⑨		する
⑩		な
⑪		る
⑫		
⑬		る
⑭		
⑮		な
⑯		艦
⑰		
⑱		
⑲		する
⑳		する

名前

和歌山県教育委員会

「漢字の博士検定試験」練習問題

３級

次の「　」の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

①雄花と「雌花」
②「携帯」電話を使う
③「円陣」を組む
④「感慨」にふける
⑤最初が「肝心」だ
⑥「所轄」の警察
⑦「酔客」を断る
⑧「漆器」の町
⑨「占」い師にみてもらう
⑩「悟」りを開く
⑪島に「トツ」ぐ
⑫目を「コ」らす
⑬壁を「ナグ」る
⑭敵の「ヨウサイ」
⑮「シユウ」を決する戦い
⑯野菜は「センド」が命だ
⑰四国に「エンセイ」する
⑱「ギセイ」者が出た
⑲記録の「コウシン」
⑳心の「スキマ」

①		
②		
③		
④		
⑤		だ
⑥		
⑦		
⑧		
⑨		い師
⑩		り
⑪		ぐ
⑫		らす
⑬		る
⑭		
⑮		
⑯		
⑰		する
⑱		者
⑲		
⑳		

名前

和歌山県教育委員会

「漢字の博士検定試験」練習問題

３級

名前

和歌山県教育委員会

次の［　］の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

①身体が［衰］える
②船に［潜伏］する
③［拳法］の使い手
④食事の［配膳］
⑤ピッチャーの［継投］
⑥［吉兆］が表れる
⑦［渓流］でつりをする
⑧［隔］たりがある
⑨［新鮮］な野菜
⑩匂いを［嗅］ぐ
⑪橋を［カ］ける
⑫［キョウコク］を舟で下る
⑬［ガンコ］者のおじいさん
⑭［チジョク］を忍ぶ
⑮［シッキ］の茶わん
⑯母の［ジアイ］
⑰［シゲキ］の強いにおい
⑱［アブラ］っこい食事
⑲［ザンギャク］な映画
⑳敵を［イッシュウ］する

	える
	する
	たり
	な
	ぐ
	ける
	者
	つこい
	な
	する

「漢字の博士検定試験」練習問題

３級

名前

和歌山県教育委員会

次の［　］の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

①橋を［架］ける
②服が［臭］う
③［軍艦］の展示
④［狩猟］に出る
⑤別れを［惜］しむ
⑥［架空］の話
⑦［鐘］が鳴る
⑧［偶然］出会う
⑨苦手を［克服］する
⑩［休憩］をとる
⑪［ジャアク］な行い
⑫迷惑が［カ］かる
⑬［ダイキチ］のくじをひく
⑭相手を［ギョウシ］する
⑮食事代を［フク］む
⑯［クヤ］しい思いをする
⑰［エド］時代に学ぶ
⑱［オジ］は母の弟
⑲失敗を［キグ］する
⑳隣国を［セ］める

	ける
	う
	しむ
	する
	な
	かる
	する
	む
	しい
	する
	める

「漢字の博士検定試験」練習問題

３級

名前

和歌山県教育委員会

次の［　　］の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

①折り［詰］めに入れる
②［隙間］ができる
③［鍵穴］に差し込む
④［便宜］を図る
⑤［適宜］入れる
⑥［邪心］をはらう
⑦［隅］に寄せる
⑧汗を［拭］く
⑨大輪の［菊］の花
⑩［江戸］の暮らし
⑪角の［カタム］きを調べる
⑫車［ヨ］いをする
⑬［イシウス］をひく
⑭［キカ］学を学ぶ
⑮［オウギ］であおぐ
⑯［キョウラク］的な性格
⑰寒さで［フル］える
⑱人心を［ショウアク］する
⑲陰に［ヒソ］む
⑳汗を［ヌグ］う

め							く			き	い		学		的な	える	する	む	う

「漢字の博士検定試験」練習問題

３級

名前

和歌山県教育委員会

次の［　　］の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

①［兼］ね合いが難しい
②［繊維］をほぐす
③［傲然］とする
④神の思し［召］し
⑤相手を［詰問］する
⑥［虐待］を止める
⑦買い［占］めはやめよう
⑧［橋桁］を外す
⑨葉の［気孔］を観察する
⑩［謹］んで申し上げる
⑪刑を［シッコウ］する
⑫寺への［サンケイ］
⑬首を［カタム］ける
⑭植物の［クキ］
⑮［ツルギ］の舞
⑯別れを［オ］しむ
⑰［ケイタイ］電話で話す
⑱［アワ］てふためく
⑲意見の［コンキョ］を書く
⑳在庫が［ツ］きる

ね合い			し	する		め			んで	する		ける			しむ		て		きる

「漢字の博士検定試験」　練習問題

３級

名前

和歌山県教育委員会

次の［　］の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

①土日が［潰］れる
②［敵陣］に入る
③［遠征］にでかける
④［剣道］を習う
⑤相手コートに［突撃］する
⑥［乙女］の祈り
⑦［兼業］農家を行う
⑧じっと［凝視］する
⑨［訴状］を出す
⑩本を［謹呈］する
⑪［カシコ］い少年
⑫［アザ］やかな色
⑬［コクメイ］な記録
⑭入部を［スス］める
⑮会議を［ケイゾク］する
⑯神に［メ］される
⑰布が［ス］れる
⑱びっくり［ギョウテン］だ
⑲厳しく［ジンモン］する
⑳本を［ケンサク］する

れる				する			する		する	い	やかな	な	める		される	れる		する	する

「漢字の博士検定試験」　練習問題

３級

名前

和歌山県教育委員会

次の［　］の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

①［痕跡］を残す
②土地を［占有］する
③［呉服］屋で買う
④［半袖］のシャツ
⑤［誇大］表現をする
⑥首が［絞］まる
⑦品物を［購入］する
⑧異常なしと［診断］される
⑨相手に［尽］くす
⑩［召集］令状が届く
⑪［マサツ］が起きる
⑫［セン］をぬく
⑬熊を銃で［ウ］つ
⑭木を［カ］らす
⑮［ケンキョ］な人柄
⑯結果を［シンギ］する
⑰顔を［ツブ］す
⑱材料を［テキギ］入れる
⑲愛想を［ツ］かす
⑳子どもが［ユウカイ］された

	する	屋			まる	する	される	くす				つ	らす	な	する	す		かす	

「漢字の博士検定試験」 練習問題

３級

名前

次の［　］の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

①汗の［臭］い
②ピアノの［鍵盤］
③江戸時代の［俳諧］する
④心を［浄化］する
⑤［繊細］な心
⑥［名刺］の交換
⑦憲法の［条項］
⑧水を［含］ませる
⑨［棺］おけに入る
⑩［呪文］をとなえる
⑪肩が［コ］る
⑫機械が［コワ］れた
⑬［キュウケイ］時間になる
⑭申し出を［キョヒ］する
⑮［シツゲン］にすむ動物
⑯練習を［ク］り返す
⑰世論に［ウッタ］えた
⑱歌の［ケイコ］
⑲［シツド］を下げる
⑳［スイミン］が不足する

い		する		な			ませる	おけ		る	れた		する		り返す	えた			

和歌山県教育委員会

「漢字の博士検定試験」 練習問題

３級

名前

次の［　］の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

①建物を［破壊］する
②［執筆］業につく
③記録を［更新］する
④みんなに［訴］える
⑤［製菓］会社の見学
⑥［審判］のジャッジ
⑦［幾何］学を学ぶ
⑧［地租］を納める
⑨胃［潰］ようになる
⑩食事を［勧］める
⑪箱が［ツブ］れる
⑫［オオマタ］で歩く
⑬［ネラ］いを定める
⑭厳しく［シッセキ］する
⑮視線が［サ］さる
⑯［エイコ］盛衰
⑰宇宙［センカン］ヤマト
⑱歯を［キョウセイ］する
⑲任務の［スイコウ］
⑳自転車を［コウニュウ］する

する	業	する	える			学		よう	める	れる		い	する	さる			する		する

和歌山県教育委員会

「漢字の博士検定試験」 練習問題

３級

次の［　］の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

①ひょうたんから［駒］
②［冠］をかぶる
③［親戚］の人
④［恥辱］を忍ぶ
⑤狂気の［沙］た
⑥カギを［掛］ける
⑦道を［塞］ぐ
⑧針が［刺］さる
⑨［鯨］を見に行く
⑩［核］実験をする
⑪産業の［スイタイ］
⑫［コクセキ］は問わない
⑬人々を［ケイハツ］する
⑭えり元を［シ］める
⑮理論より［ジッセン］
⑯［ナナ］めになる
⑰［ジョウスイ］器をつける
⑱［サト］りを開く
⑲ここが［シンゲン］地だ
⑳神に［キガン］する

名前

				た	ける	ぐ	さる		実験			する	める		め	器	り	地	する

和歌山県教育委員会

「漢字の博士検定試験」 練習問題

３級

次の［　］の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

①［大気圏］に突入する
②中が［詰］まる
③［残酷］な結末
④［一騎］当千のつわもの
⑤［慌］ただしく過ごす
⑥身の［丈］に合わせる
⑦［項目］を挙げる
⑧［傾］きが変わる
⑨［傾斜］が強い
⑩［浅瀬］を歩く
⑪［キンキ］をひるがえす
⑫手に［タズサ］える
⑬［ガイリャク］を説明する
⑭敵を［コウゲキ］する
⑮川の［アサセ］で遊ぶ
⑯［ホンセキ］は和歌山県だ
⑰［シツム］室に入る
⑱しなやかな［コ］関節
⑲［ハツモウデ］に行く
⑳平均［ジュミョウ］がのびた

名前

	まる	な	当千	ただしく			き				える		する			室	関節		

和歌山県教育委員会

「漢字の博士検定試験」　練習問題

３級

名前

和歌山県教育委員会

次の［　］の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

①	［祈］りが届く	り
②	［喫茶］店に入る	店
③	今日は［大吉］だ	
④	棒を［刺］す	す
⑤	［根拠］を明確にする	
⑥	［要旨］をまとめる	
⑦	［騎馬］戦をする	戦
⑧	最後までやり［遂］げる	げる
⑨	［寿］を保つ	
⑩	［醜］い争い	い
⑪	身を［サ］す寒さ	す
⑫	蚕の［マユ］	
⑬	最初が［カンジン］だ	だ
⑭	残り［ワズ］かだ	かだ
⑮	［クンショウ］を授与される	
⑯	［ホゲイ］船に乗る	船
⑰	服が［ニオ］う	う
⑱	［タク］みな技	みな
⑲	肩が［ダッキュウ］する	する
⑳	技術を［クシ］する	する

「漢字の博士検定試験」　練習問題

３級

名前

和歌山県教育委員会

次の［　］の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

①	［大蛇］を捕らえる	
②	［尋問］を受ける	
③	木が［枯］れる	れる
④	後で［悔］やむ	やむ
⑤	［米寿］を迎える	
⑥	賢明な［措置］	
⑦	［慌］てふためく	て
⑧	彼は［秀才］だ	
⑨	河川［舟運］の歴史	
⑩	目を［凝］らして見る	らして
⑪	［カギ］を差し込む	
⑫	［ヘダ］たりを感じる	たり
⑬	学級［ヘイサ］になった	
⑭	［センサイ］な感覚	な
⑮	王様の［カンムリ］	
⑯	［エイカン］を勝ち取る	
⑰	生演奏に［シンスイ］する	
⑱	段落の［ヨウシ］をまとめる	
⑲	においが［ムシュウ］だ	
⑳	体が［オトロ］える	える

「漢字の博士検定試験」練習問題

３級

名前

和歌山県教育委員会

次の［　］の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

① ［舟歌］を口ずさむ
② ［楷書］で書く
③ 母の［慈愛］
④ ［頑］として動かない
⑤ 最後の［犠牲］者だ
⑥ ［大股］で歩く
⑦ 注意を［喚起］する
⑧ 歯の［矯正］をする
⑨ ［鉄琴］の音色
⑩ ［摩擦］熱が起きる
⑪ ［カクウ］の話
⑫ ［スベ］ってころぶ
⑬ 重箱の［スミ］をつつく
⑭ ［サク］をこえる
⑮ ［ミニク］いアヒルの子
⑯ ［シンケン］な目をしている
⑰ ［カンヅメ］を買う
⑱ ［ケタチガ］いな数字
⑲ ［アゴ］が外れる
⑳ 深い［ケイコク］を歩く

				者		する			熱		って			い	な		いな		

「漢字の博士検定試験」練習問題

３級

名前

和歌山県教育委員会

次の［　］の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

① ［孔子］の思想
② ［福祉］施設が建つ
③ 仲間の［憩］いの場だ
④ ［国籍］を変える
⑤ 遠足のお［菓子］
⑥ ［顎］関節
⑦ 握り［拳］の大きさ
⑧ ペットを［愛玩］する
⑨ ［結婚］生活を送る
⑩ ［過疎］の村を救う
⑪ ［ヘビ］ににらまれたカエル
⑫ コンクールの［シンサ］
⑬ 道を［フサ］ぐ
⑭ 左右［タイショウ］の図形
⑮ 東南海［ジシン］に備える
⑯ 父親を［ホコ］りに思う
⑰ ［ガング］売り場
⑱ ［ハイゼン］台をふく
⑲ ［ケイシャ］のきつい坂
⑳ ［フシン］な行動

		い			関節		する					ぐ			り		台		な

「漢字の博士検定試験」　練習問題

3級

次の［　］の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

名前

① ［日頃］の行い
② 5月［上旬］
③ ［幾日］か過ぎる
④ 家族のために［尽力］する
⑤ 中国の大河、［長江］
⑥ ［実践］で示す
⑦ ［診察］台にのぼる
⑧ 迷惑が［掛］かる
⑨ 海に［潜］む
⑩ 前に出るのを［拒］む
⑪ ［チカケイ］を張る植物
⑫ ［カンカク］をあけて座る
⑬ 河川［シュウウン］の歴史
⑭ ［ソゼイ］を納める
⑮ ［ジンソク］な行動
⑯ ［キソ］練習にはげむ
⑰ ［グウゼン］に左右される
⑱ 新聞に［ノ］る
⑲ タオルを［シボ］る
⑳ 健康を［ソガイ］する要因

			する			台	かる	む	む					な			る	る	する

和歌山県教育委員会

「漢字の博士検定試験」　練習問題

3級

次の［　］の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

名前

① 質素［倹約］の美
② 任務を［遂行］する
③ 的を［狙撃］する
④ ［繰］り言を並べる
⑤ ［旬］の野菜
⑥ 新聞に［載］る
⑦ 道を［隔］てる
⑧ あまりのことに［仰天］する
⑨ 花の［茎］を折る
⑩ 子どもを［叱］る
⑪ 歴史と伝統を［ホコ］る
⑫ ［カクヘイキ］をなくす
⑬ ［ヘイソク］的な空気
⑭ ［ウラナ］いを信じる
⑮ 服を［カワ］かす
⑯ ［オロ］かな失敗
⑰ ［ケンドウ］で段を取る
⑱ 行き先を［ヘンコウ］する
⑲ 業務の［テイケイ］
⑳ 社長に［ズイコウ］する

	する	する	り言		る	てる	する		る	る		的な	い	かす	かな		する		

和歌山県教育委員会

「漢字の博士検定試験」練習問題

3級

名前

次の［　］の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

① ［扇］の的
② ［缶］に詰める
③ ［間隔］を空ける
④ ［断崖］絶壁だ
⑤ 豚の［背脂］
⑥ マッチを［擦］る
⑦ ［執念］を燃やす
⑧ 故郷に［錦］を飾る
⑨ 悪の［餌食］
⑩ ［扇風］機を回す
⑪ ［セキベツ］の時
⑫ ［コブネ］をこぐ
⑬ 鏡の前で［ケショウ］をする
⑭ コンパスで［コ］を描く
⑮ 筆を［ト］る
⑯ ［サラ］なる努力をする
⑰ ［コウズイ］に見舞われる
⑱ ［ショウシュウ］令状が届く
⑲ ［ゴウ］まんな態度
⑳ ［カン］のふたを開ける

					る				機					る	なる			まんな	

和歌山県教育委員会

「漢字の博士検定試験」練習問題

3級

名前

次の［　］の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

① 深い［渓谷］を歩く
② ［先攻］チームになる
③ キツネ［狩］りに行く
④ ［鎖］で犬をつなぐ
⑤ 少年［剣士］の戦い
⑥ ［愚問］を呈する
⑦ ［孤独］を好む
⑧ 天を［仰］ぐ
⑨ 門の［錠］をかける
⑩ 問題の［傾向］
⑪ ［グ］にもつかない出来事
⑫ ［クサ］いにおいがする
⑬ 医者の［シンサツ］
⑭ 穴を［ホ］る
⑮ 敵を［アザム］く
⑯ ［ゴフク］屋の主人
⑰ ［ニシキ］絵を描く
⑱ 足が［ニオ］う
⑲ 注意を［カンキ］する
⑳ ［キッチョウ］の予感

		り					ぐ				い		る	く	屋	絵	う	する	

和歌山県教育委員会

「漢字の博士検定試験」練習問題

３級

名前

次の［　］の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

①名誉［毀損］だ
②車が［徐行］する
③大きな［地震］が起きた
④寒さで［震］える
⑤机を［拭］う
⑥［晩鐘］を鳴らす
⑦［塊］を取り除く
⑧［臭］い物にふた
⑨［迅速］な対応をする
⑩［疾風］のようにぬける
⑪匂いを［カ］ぐ
⑫［コドク］な一人旅
⑬［コブシ］を握る
⑭［カゲン］の月
⑮会うのを［キョゼツ］する
⑯［ゼッキョウ］マシーン
⑰［アカツキ］の空
⑱動物の［シガイ］
⑲テレビの［チュウケイ］
⑳敵を一網［ダジン］にする

	する		える	う			い物	な		ぐ	な			する					

和歌山県教育委員会

「漢字の博士検定試験」練習問題

３級

名前

次の［　］の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

①声を［絞］り出す
②首を［傾］ける
③［誘拐］事件が起きる
④学校の［誇］りだ
⑤［形骸］化した行事
⑥手に［携］える
⑦［醜悪］な争い
⑧敵を［撃］つ
⑨歌の［稽古］
⑩地下［茎］がのびる
⑪寺の［カネ］が鳴る
⑫［フクシ］を充実させる
⑬狂気の［サ］た
⑭樹木を［サイショク］する
⑮［カイショ］で書く
⑯二人の［カリウド］
⑰［イコ］いの場に集まる
⑱［メ］しべの花粉
⑲試合で［エンジン］を組む
⑳深窓の［レイジョウ］

り出す	ける		り	化	える	な	つ					た	する			い	しべ		

和歌山県教育委員会

「漢字の博士検定試験」練習問題

3級

名前

次の［　］の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

①［後悔］先に立たず
②敵を［一蹴］する
③話術が［巧］みだ
④［捕鯨］船に乗る
⑤［斜］めの建物
⑥卵の［殻］
⑦［空虚］な思い
⑧ニキビを［潰］す
⑨［鮮］やかな色
⑩［勲章］を授かる
⑪［キンサ］で勝つ
⑫［ヒゴロ］の行い
⑬憲法の［ジョウコウ］
⑭花が［カ］れる
⑮［ウズシオ］の海
⑯動物の［メス］
⑰［ジヒ］の心で接する
⑱九月の［ジョウジュン］
⑲［ザンコク］な事件
⑳［コッケイ］な仕草

	する
	みだ
	船
	め
	な
	す
	やかな
	れる
	な
	な

和歌山県教育委員会

「漢字の博士検定試験」練習問題

3級

名前

次の［　］の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

①［購買］のパン
②申し出を［拒否］する
③［餌］を与える
④自然の［要塞］
⑤もろ刃の［剣］だ
⑥［克己］心を持つ
⑦［滑］らかにすべる
⑧［土偶］を作る
⑨えり元を［絞］める
⑩［小舟］に乗る
⑪土の［カタマリ］をくだく
⑫［カ］に刺されてかゆい
⑬［キク］人形を飾る
⑭ボールを［ケ］る
⑮殿に［ジキソ］する
⑯辞任を［コバ］む
⑰［ジュウジツ］した日々
⑱市場を［ドクセン］する
⑲道を［タズ］ねる
⑳［カコク］な練習

	する
	心
	らかに
	める
	人形
	る
	する
	む
	した
	する
	ねる
	な

和歌山県教育委員会

「漢字の博士検定試験」練習問題

3級

名前

和歌山県教育委員会

次の［　］の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

①［僅差］で勝つ
②［肝］を冷やす
③［犠牲］者がでる
④［愚］かな行いだ
⑤［叫］び声をあげる
⑥［掘］り出し物がある
⑦それは［蛇足］だ
⑧深窓の［令嬢］
⑨物事の［中核］
⑩断固［拒絶］する
⑪［ジョウマエ］をかける
⑫友人を［カンユウ］する
⑬大声で［サケ］ぶ
⑭［ク］いの残る試合
⑮趣味と仕事を［カ］ねる
⑯卵の［カラ］をむく
⑰［センプウ］機を回す
⑱今が［シュン］の野菜
⑲的を［ソゲキ］する
⑳仲間から［ソガイ］される

	者
	かな
	び声
	り出し
	する
	する
	ぶ
	い
	ねる
	機
	する
	される

「漢字の博士検定試験」練習問題

3級

名前

和歌山県教育委員会

次の［　］の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

①［疎外］感を抱く
②［随筆］を書く
③［湿］った空気
④［股関節］が柔らかい
⑤来る者は［拒］まず
⑥［叔母］に会いに行く
⑦厳しく［叱責］する
⑧過去の例に［言及］する
⑨［雌雄］を決する
⑩［渦巻］きの模様
⑪［ナメ］らかな口調
⑫過去を［ノロ］う
⑬［シュリョウ］に出かける
⑭［ガンチク］の深いことば
⑮［ハンソデ］のシャツ
⑯仕事に［タズサ］わる
⑰［ガク］関節
⑱道を［ヘダ］てる
⑲野菜を［ニ］る
⑳優勝［ケンナイ］に入る

	感
	った
	まず
	する
	する
	き
	らかな
	う
	わる
	てる
	る

「漢字の博士検定試験」 練習問題

3級

名前

和歌山県教育委員会

次の［　］の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

①友人に［勧誘］される
②品物を［享受］する
③大臣の［称号］
④［滑走］路を走る
⑤写真に［撮］る
⑥［模擬］試験を受ける
⑦［瀬戸内］の海
⑧［更］に努力する
⑨［蚊］に刺される
⑩［金塊］を探す
⑪［ガケ］の下
⑫［キズアト］が残る
⑬写真を［ト］る
⑭首都［ケン］を通る道路
⑮辞書の［サクイン］
⑯［ギコウ］を凝らす
⑰少林寺［ケンポウ］
⑱［メイシ］を交換する
⑲海に［モグ］る
⑳［コウカイ］先に立たず

される	する		路	る			に					る						る	

「漢字の博士検定試験」 練習問題

3級

名前

和歌山県教育委員会

次の［　］の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

①失敗を［危惧］する
②［洪水］に見舞われる
③愛想を［尽］かす
④野原を［駆］ける
⑤［虚空］をつかむ
⑥周囲に［擬態］する
⑦怖さに［絶叫］した
⑧消火［栓］の場所
⑨文化が［衰退］する
⑩［滑稽］な仕草
⑪事件の［カクシン］
⑫国が［カンカツ］する大学
⑬［ガンキョウ］な体
⑭力を［コジ］する
⑮身の［タケ］に合わせる
⑯［シンコウ］の自由
⑰［ジュモン］をとなえる
⑱影響が［ハキュウ］する
⑲仕事の［ベンギ］を図る
⑳［ズイヒツ］を書く

する		かす	ける		する	した		する	な		する	な	する				する		

「漢字の博士検定試験」　練習問題

３級

名前

和歌山県教育委員会

次の［　　］の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

①［連鎖］反応を起こす
②手が［滑］る
③優勝を［祈願］する
④過去を［呪］う
⑤［渦］を巻く
⑥人心を［掌握］する
⑦［弧］を描いて飛ぶ
⑧［充実］した日々
⑨［傷痕］が残る
⑩空気が［乾］く
⑪［ケンジャ］の石
⑫記念［サツエイ］をする
⑬お茶［ガシ］を出す
⑭机を［フ］く
⑮最後までやり［ト］げる
⑯ぶどう［ガ］りに行く
⑰マッチを［ス］る
⑱［カクゴ］を決める
⑲体が［スイジャク］する
⑳［カイメツ］的な害

	る	する	う		する		した		く				く	げる	り	る		する	的な

「漢字の博士検定試験」　練習問題

３級

名前

和歌山県教育委員会

次の［　　］の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

①果物を［栽］ばいする
②筆を［執］る
③血管が［塞］がる
④道を［尋］ねる
⑤［嗅覚］が鋭い
⑥赤［頭巾］ちゃん
⑦［睡眠］時間を削る
⑧［雌］の鳥
⑨［栄枯］盛衰
⑩相手を［蹴散］らす
⑪［ギセイ］を背負う
⑫男女［ケンヨウ］の服
⑬［キンガ］新年
⑭［シュウネン］を燃やす
⑮先が［フサ］がる
⑯［シッケ］のある空気
⑰山の［シャメン］をおりる
⑱［イクニチ］も経った
⑲［シュッカン］の時間
⑳魚を木箱に［ツ］める

ばい	る	がる	ねる		ちゃん				らす					がる					める

「漢字の博士検定試験」練習問題

３級

次の［　　］の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

①［果汁］を入れる
②［繰］り返しの作業
③［栄冠］を勝ち取る
④社長の［随行］
⑤［一括］送信する
⑥［桟橋］を渡る
⑦［滑］けいな仕草
⑧［化粧］品を買う
⑨［弦楽器］を弾く
⑩人々を［啓発］する
⑪［シルモノ］を飲む
⑫［オトヒメ］様の舞
⑬［シュウアク］な権力争い
⑭競馬の［キシュ］
⑮日本チームの［コウゲキ］
⑯細い道を［ジョコウ］する
⑰［イッキ］当千のつわもの
⑱［ハナヨメ］衣装
⑲［ギ］まんに満ちた言葉
⑳［アマガサ］をさす

	り返し					けいな	品		する		様	な			する			まん	

名前

和歌山県教育委員会

「漢字の博士検定試験」練習問題

３級

次の［　　］の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

①左右［対称］だ
②神に［祈］る
③海に［潜］る
④野菜を［煮］る
⑤日本［拳法］の達人
⑥［証拠］がある
⑦［賢］い少女
⑧［攻］めの姿勢
⑨［含］みをもたせる
⑩［甲乙］つけがたい
⑪りんごの［シン］
⑫適切な［ソチ］をする
⑬＃Ｎ／Ａ
⑭［ユウシュウ］な人材
⑮話の［ガイヨウ］を伝える
⑯［キンカイ］を掘り出す
⑰自然を［マンキツ］する
⑱［コマ］を動かす
⑲鉄分を［ガンユウ］する
⑳［クッサク］作業

	る	る	る			い	め	み				＃Ｎ／Ａ	な			する		する	

名前

和歌山県教育委員会

「漢字の博士検定試験」 練習問題

３級

次の［　　］の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

名前

和歌山県教育委員会

①［生涯］の目標
②［初詣］に行く
③［乾期］に入る
④［苛酷］な練習
⑤［錦秋］の候
⑥［花婿］を迎える
⑦［脂肪］が多い食事
⑧［検索］をかける
⑨［頑迷］な老人
⑩記念［撮影］をする
⑪胃［カイ］ようになる
⑫［フナウタ］の調べ
⑬彼と［コンヤク］する
⑭朝から［アワ］ただしい
⑮［コトブキ］を保つ
⑯［ツツシ］んで申し上げる
⑰［クウキョ］な感覚
⑱［グウゾウ］を信仰する
⑲それは［ダソク］だ
⑳［エサ］を与える

			な					な		よう		する	ただしい		んで				

「漢字の博士検定試験」 練習問題

３級

次の［　　］の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

名前

和歌山県教育委員会

①＃Ｎ／Ａ
②＃Ｎ／Ａ
③＃Ｎ／Ａ
④＃Ｎ／Ａ
⑤＃Ｎ／Ａ
⑥＃Ｎ／Ａ
⑦仏教を［信仰］する
⑧砂山を［壊］す
⑨［石臼］をひく
⑩［含蓄］のある言葉
⑪舟の［サンバシ］
⑫［バンショウ］を鳴らす
⑬［ショウコ］を求める
⑭歯に物が［ツ］まる
⑮働いて［ホウシュウ］を得る
⑯記事を［ノ］せる
⑰空気が［カワ］いている
⑱新聞に［ケイサイ］する
⑲横笛と［コト］の音色
⑳［ゾウキン］をかける

＃Ｎ／Ａ	＃Ｎ／Ａ	＃Ｎ／Ａ	＃Ｎ／Ａ	＃Ｎ／Ａ	＃Ｎ／Ａ	する	す						まる		せる	いて	する		

「漢字の博士検定試験」　練習問題

３級

名前

和歌山県教育委員会

次の［　　］の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

① ＃Ｎ／Ａ
② ＃Ｎ／Ａ
③ ＃Ｎ／Ａ
④ ＃Ｎ／Ａ
⑤ ＃Ｎ／Ａ
⑥ ＃Ｎ／Ａ
⑦ ＃Ｎ／Ａ
⑧ ＃Ｎ／Ａ
⑨ ＃Ｎ／Ａ
⑩ ＃Ｎ／Ａ
⑪ ＃Ｎ／Ａ
⑫ ＃Ｎ／Ａ
⑬ ＃Ｎ／Ａ
⑭ ＃Ｎ／Ａ
⑮ ＃Ｎ／Ａ
⑯ ＃Ｎ／Ａ
⑰ ＃Ｎ／Ａ
⑱ 葉の［キコウ］を見る
⑲ 業を［ニ］やす
⑳ ［カンガイ］を覚える

＃Ｎ／Ａ
＃Ｎ／Ａ
＃Ｎ／Ａ
＃Ｎ／Ａ
＃Ｎ／Ａ
＃Ｎ／Ａ
＃Ｎ／Ａ
＃Ｎ／Ａ
＃Ｎ／Ａ
＃Ｎ／Ａ
＃Ｎ／Ａ
＃Ｎ／Ａ
＃Ｎ／Ａ
＃Ｎ／Ａ
＃Ｎ／Ａ
＃Ｎ／Ａ
＃Ｎ／Ａ

やす

「漢字の博士検定試験」　練習問題

３級

名前

和歌山県教育委員会

次の［　　］の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

① ＃Ｎ／Ａ
② ＃Ｎ／Ａ
③ ＃Ｎ／Ａ
④ ＃Ｎ／Ａ
⑤ ＃Ｎ／Ａ
⑥ ＃Ｎ／Ａ
⑦ ＃Ｎ／Ａ
⑧ ＃Ｎ／Ａ
⑨ ＃Ｎ／Ａ
⑩ ＃Ｎ／Ａ
⑪ ＃Ｎ／Ａ
⑫ ＃Ｎ／Ａ
⑬ ＃Ｎ／Ａ
⑭ ＃Ｎ／Ａ
⑮ ＃Ｎ／Ａ
⑯ ＃Ｎ／Ａ
⑰ ＃Ｎ／Ａ
⑱ ＃Ｎ／Ａ
⑲ ＃Ｎ／Ａ
⑳ ＃Ｎ／Ａ

＃Ｎ／Ａ
＃Ｎ／Ａ
＃Ｎ／Ａ
＃Ｎ／Ａ
＃Ｎ／Ａ
＃Ｎ／Ａ
＃Ｎ／Ａ
＃Ｎ／Ａ
＃Ｎ／Ａ
＃Ｎ／Ａ
＃Ｎ／Ａ
＃Ｎ／Ａ
＃Ｎ／Ａ
＃Ｎ／Ａ
＃Ｎ／Ａ
＃Ｎ／Ａ
＃Ｎ／Ａ
＃Ｎ／Ａ
＃Ｎ／Ａ
＃Ｎ／Ａ